

にしぜんかんさつろ かんばんあら
西自然観察路入口の看板新たに!

コウノトリの郷公園内の西自然観察路入口の看板が、装いも新たに設置されました。この観察路は全長1,450mで、趣の異なる山道が続き、これからの季節はさまざまな花の咲き誇るのが見られます。ほんの一部をご紹介しますと、東入口から尾根までは、イワナシ、オオイワカガミ、ショウジョウバカマ、スミレなどの林床植物が、尾根道ではマルバマンサク(今が見ごろ!)、コバノミツバツツジ、ヤマザクラ、アセビ、キンキマメザクラ、ウリカエデが、また、西入口から尾根にかけては、クロモジ、スミレ、キランソウ、などがこれからどんどん咲いてきます。お天気の良い日に、一度散策しにいらっしやいませんか?



いきもの通信

No.128

ほうちょう はんしよく
放鳥コウノトリの繁殖 放鳥コウノトリたちの繁殖行動がにぎやかになってきました。1ヶ月の間に産卵、孵化、新たなペア誕生などめまぐるしく状況が展開しています。今回は3月1日から29日までの出来事をお伝えします。

放鳥コウノトリの産卵

昨年7月に野外でヒナを巣立たせた放鳥コウノトリのペア(J0228:メス、J0275:オス、図1参照)が同じ人工巣塔で今年も繁殖行動をしています。3月4日にバケット車(高所作業車)をあげて巣の中を確認したところ、5つの卵が産まれていました(写真1)。

親鳥は、毎日交代で卵を温めたり、エサを食べに行ったりしていましたが、3月21日、くちばしでつまんだ卵の殻を、巣の外へポイッと捨てるどころが観察されました。翌22日にまたバケット車に乗り、巣の中を観察したところ、そこには3羽の元気なヒナが孵っていました(写真2)。望遠レンズで撮影した写真をさらに拡大してみると、他にも巣の中で全く動かないヒナが1羽、巣の縁にはすでに死んでしまったヒナが1羽いることが確認できました。3日後、親鳥は、巣の縁にあったヒナの死体をつまみ出し、捨てました。28日に再度バケット車から観察したところ、3羽のヒナは順調に生長しているようでした(写真3)。



写真1 卵がまんべんなく温められるように、ときどきくちばしで転がし向きを変えます

さて、ヒナが生まれてからの親鳥は、巣に戻ってくると、食べてきたエサをヒナのために吐き戻して、与えています。3羽ものヒナが待っていると、必要なエサの量も多くなり、親鳥の負担も大きくなります。親鳥が立ち上がったときには、ヒナの頭が地上からも見えるようになってきました。順調にいけば、5月下旬から6月上旬にかけて巣立つことでしょう。



写真2 3羽のヒナが元気に頭を動かしています。また、巣の縁と中とに1羽ずつ、動かないヒナがいました。(3月22日撮影)



写真3 3羽のヒナがそろってクラタリング(注1)(3月28日撮影)

この3羽がそろって巣立ちを迎えられることを願っていますが、この先、まだまだ色々なことが待ち受けているかもしれません。

注1: 上下のくちばしをカスタンネットのように打ち合わせ、カタカタと音を出すこと。コウノトリのコミュニケーション方法。

平成20年度 子どものための野生復帰講座

主催: 兵庫県立コウノトリの郷公園 / コウノトリ・パークボランティア
コウノトリの郷公園では、コウノトリの保護・増殖と野生復帰に取り組んでいます。コウノトリ野生復帰のフィールドとなる地域の人々は、かつてコウノトリを育てた里山をよみがえらせる取組を進めています。「野生復帰講座」に参加して、そのような取組を体験してみませんか?皆さんの参加をお待ちしています。

対象者: 小学校4年生~中学生
定員: 30名
日程: 平成20年4月~平成21年3月(全10回、各回3時間程度)
内容: コウノトリがすめる場所のフィールド調査、コウノトリの飼育体験、ほか
参加費: 無料
保険料: 年間500円
申込方法: ホームページより、用紙をダウンロードしてお申し込みください

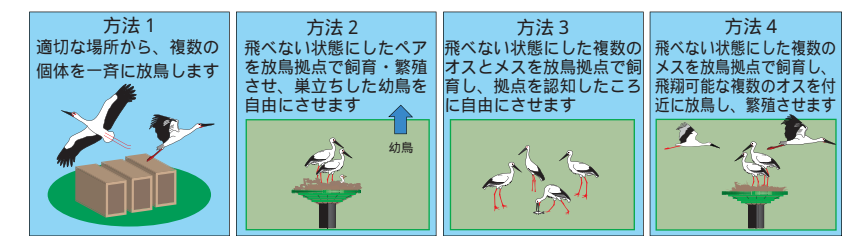
平成20年度 コウノトリ・パークボランティア養成講座について

平成20年度コウノトリ・パークボランティア養成講座は、開催いたしません。どうぞご了承ください。

コウノトリの羽数 (2008.3.31 現在)

飼育コウノトリの羽数

	オス	メス	合計
コウノトリの郷公園	28	34	62
コウノトリ保護増殖センター	17	18	35
三木放鳥拠点(方法2: H19.9.30着手)	1	1	2
	46	53	99



野外にいるコウノトリの羽数

実施年度	放鳥方法	放鳥実績/野外での繁殖				回収/収容		死亡		備考	野外現存数
		放鳥、着手、または巣立ちした日	オス	メス	不明	合計	オス	メス	オス		
H17年度	方法1	平成17年9月24日放鳥	2	3		5	1		1	J0290回収、J0232死亡	3
	方法4	平成17年9月30日着手		2		2		2		ペア不成立のため回収	
H18年度	方法2	平成18年7月14日、21日巣立ち	1	1		2					2
	方法1	平成18年9月23日放鳥	1	2		3					3
	方法3	平成18年9月24日放鳥	2	2		4					4
H19年度	-	平成19年5月19日野外で孵化		1		1				平成19年7月31日巣立ち	1
	方法1	平成19年9月22日放鳥	2	1		3					3
	方法3	平成19年9月23日放鳥	1	1		2					2
	-	平成20年3月22日(確認)野外で孵化			3	3					3
合計			9	13	3	25	1	2	1		21